

野村新世界高金利通貨投信 (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第124期(決算日2018年4月16日) 第125期(決算日2018年5月15日) 第126期(決算日2018年6月15日)
第127期(決算日2018年7月17日) 第128期(決算日2018年8月15日) 第129期(決算日2018年9月18日)

作成対象期間(2018年3月16日～2018年9月18日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2007年11月27日から2022年9月15日までです。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託であるNN(C)グローバル・カレンシー・ファンド受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利が高い複数の通貨を選定するうえ当該通貨建ての債券等に実質的に投資し、インカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド受益証券への投資を中心としますが、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。	
主な投資対象	野村新世界高金利通貨投信	NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド	新興国を含む世界の国の通貨建ての債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等)およびコマーシャル・ペーパー等の短期証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
	野村新世界高金利通貨投信	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
分配方針	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行いません。
	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準等を勘案し、安定分配相当額のほか、分配原資の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時



ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額			債組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金込配分	み騰期騰落率				
	円	円	%	%	%	%	百万円
100期(2016年4月15日)	6,284	30	△1.6	0.0	—	99.6	18,864
101期(2016年5月16日)	6,210	30	△0.7	0.0	—	99.5	18,473
102期(2016年6月15日)	6,032	30	△2.4	0.0	—	99.8	17,793
103期(2016年7月15日)	6,087	30	1.4	0.0	—	99.4	17,827
104期(2016年8月15日)	6,001	30	△0.9	0.0	—	99.0	17,548
105期(2016年9月15日)	5,907	30	△1.1	0.0	—	99.6	17,065
106期(2016年10月17日)	6,023	30	2.5	0.0	—	99.8	17,259
107期(2016年11月15日)	6,079	30	1.4	0.0	—	99.7	17,242
108期(2016年12月15日)	6,573	30	8.6	0.0	—	99.5	18,388
109期(2017年1月16日)	6,537	20	△0.2	0.0	—	99.8	18,113
110期(2017年2月15日)	6,615	20	1.5	0.0	—	99.4	18,039
111期(2017年3月15日)	6,638	20	0.7	0.0	—	99.6	17,964
112期(2017年4月17日)	6,392	20	△3.4	0.0	—	99.3	17,152
113期(2017年5月15日)	6,624	20	3.9	0.0	—	99.4	17,658
114期(2017年6月15日)	6,478	20	△1.9	0.0	—	99.0	16,999
115期(2017年7月18日)	6,688	20	3.6	0.0	—	99.4	17,282
116期(2017年8月15日)	6,486	20	△2.7	0.0	—	99.3	16,581
117期(2017年9月15日)	6,673	20	3.2	0.0	—	99.0	16,898
118期(2017年10月16日)	6,625	20	△0.4	0.0	—	99.3	16,540
119期(2017年11月15日)	6,532	20	△1.1	0.0	—	99.1	16,034
120期(2017年12月15日)	6,488	20	△0.4	0.0	—	99.1	15,727
121期(2018年1月15日)	6,560	20	1.4	0.0	—	99.3	15,777
122期(2018年2月15日)	6,386	20	△2.3	0.0	—	98.8	15,240
123期(2018年3月15日)	6,348	20	△0.3	0.0	—	99.4	15,051
124期(2018年4月16日)	6,346	20	0.3	0.0	—	99.2	14,937
125期(2018年5月15日)	6,293	20	△0.5	0.0	—	99.2	14,707
126期(2018年6月15日)	6,220	20	△0.8	0.0	—	98.6	14,418
127期(2018年7月17日)	6,268	20	1.1	0.0	—	98.7	14,416
128期(2018年8月15日)	5,793	20	△7.3	0.0	—	98.9	13,196
129期(2018年9月18日)	5,881	20	1.9	0.0	—	98.5	13,201

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドは、原則として金利水準や為替見通し等を勘案して3ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 券 率
			騰 落 率	騰 落 率			
第124期	(期 首) 2018年3月15日	円 6,348	% -	% 0.0	% -	% 99.4	
	3月末	6,351	0.0	0.0	-	98.9	
	(期 末) 2018年4月16日	6,366	0.3	0.0	-	99.2	
第125期	(期 首) 2018年4月16日	6,346	-	0.0	-	99.2	
	4月末	6,366	0.3	0.0	-	99.0	
	(期 末) 2018年5月15日	6,313	△0.5	0.0	-	99.2	
第126期	(期 首) 2018年5月15日	6,293	-	0.0	-	99.2	
	5月末	6,197	△1.5	0.0	-	98.3	
	(期 末) 2018年6月15日	6,240	△0.8	0.0	-	98.6	
第127期	(期 首) 2018年6月15日	6,220	-	0.0	-	98.6	
	6月末	6,107	△1.8	0.0	-	99.1	
	(期 末) 2018年7月17日	6,288	1.1	0.0	-	98.7	
第128期	(期 首) 2018年7月17日	6,268	-	0.0	-	98.7	
	7月末	6,222	△0.7	0.0	-	99.3	
	(期 末) 2018年8月15日	5,813	△7.3	0.0	-	98.9	
第129期	(期 首) 2018年8月15日	5,793	-	0.0	-	98.9	
	8月末	5,889	1.7	0.0	-	99.1	
	(期 末) 2018年9月18日	5,901	1.9	0.0	-	98.5	

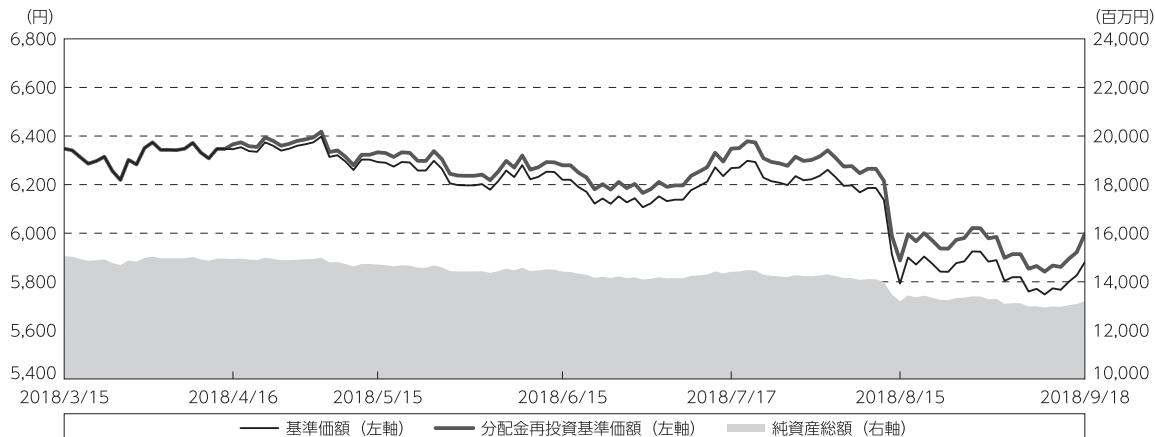
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第124期首：6,348円

第129期末：5,881円 (既払分配金(税込み)：120円)

騰落率：△5.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2018年3月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期首の基準価額は6,348円、当作成期末は5,881円となりました。

- ・ 投資通貨の円に対する為替変動
- ・ 保有する債券等からの利息収入

○投資環境

・為替レート

当作成期首は、トランプ政権が中国に対して知的財産権が侵害されているとして大規模な関税を課すことを発表したことで、貿易戦争への懸念からリスク資産が下落し、高金利通貨は下落しました。その後は、貿易戦争激化回避への期待や米朝首脳会談の実現への動きを好感して、高金利通貨は上昇基調となったものの、予想を上回る経済指標の発表を受けて、米10年債利回りが節目となる3%に達すると、リスクの高い資産への投資妙味が低下して、新興国市場で株安・通貨安が進んだことから、高金利通貨は下落基調を辿りました。イタリアの政情不安や米中貿易摩擦の激化による世界経済への影響が懸念されことも高金利通貨の重石となりました。その後、米ナスダック指数が最高値を更新するなど堅調な株式市場や、米国とEU（欧州連合）との間で貿易摩擦の緩和に向けた協議が合意されたことを受けて、リスク回避姿勢が和らぎ、高金利通貨が上昇する場面もみられました。しかし、トルコ中央銀行の独立性に対する懸念に加え、アメリカ人牧師の拘束を巡って、トルコと米国との対立が深刻化するとトルコ・リラが急落し、他の新興国通貨にも波及して軒並み売られたことから、高金利通貨は大幅に下落しました。その後も、トルコのエルドアン大統領が、中央銀行の政策金利の引き上げに否定的な考えを示していたことなどから投資家のトルコに対する信頼回復にはつながらず、新興国通貨安への警戒感が引き続き重しとなって、高金利通貨は当作成期末にかけて、上値の重い展開が続きました。

当作成期間中、当作成期首と期末時点で投資していた通貨の中では、長期金利が上昇し、リスクの高い資産へ向かっていた資金が米国へと回帰したことで、米ドルが円に対して最も上昇しました。一方、トルコ・リラやブラジル・レアルの下落率が大きくなりました。

・債券利回り

当作成期では、高金利通貨国において各国の経済状況に合わせた金融政策が行われました。拡大する労働市場やインフレの加速見通しを受けて、米国で二度利上げが行われました。また、通貨防衛とインフレ抑制から、トルコでも二度大幅な利上げが行われました。一方、ブラジルと南アフリカでは利下げが行われました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村新世界高金利通貨投信]

[野村新世界高金利通貨投信] は、[NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド] および [野村マネー マザーファンド] の受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする [NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド] の受益証券を概ね高位に組み入れました。

[NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド]

組み入れ通貨について

当作成期においても引き続き、投資対象10カ国の通貨に原則として均等投資を行いました。投資対象通貨の定期的な見直しのうち、2018年4月は、投資対象10通貨からメキシコ・ペソ、ロシア・ルーブル、中国・人民元を除外して、インド・ルピー、インドネシア・ルピア、フィリピン・ペソを組み入れました。2018年7月は、インド・ルピーとフィリピン・ペソを除外して、メキシコ・ペソとロシア・ルーブルを組み入れました。

組み入れ債券の資産配分について

現地通貨建てのソブリン債や、市場規模・流動性等を考慮した上で、選定した通貨建ての債券の代替として、米国ドル建ての債券や日本の国債を組み入れ、為替予約取引などを活用し、ファンドの利回り向上に努めました。

組入比率については、投資対象通貨の組入れ比率を高位に維持しました。

デュレーション（金利感応度）*は、利回り変化による債券価格変動の影響を少なくするため、概ね1年以内を維持しました。

*デュレーション：金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

組み入れ債券の信用格付け配分について

市場規模や流動性等を考慮の上、選定した通貨建ての債券等の代替として、米国ドル建てや日本円建ての債券や短期有価証券等を為替予約取引などと合わせて活用しており、組み入れた債券の格付けの平均はAA格以上でした。なお、銘柄入れ替えの結果、当作成期末は米国ドル建ての債券となっています。

ポートフォリオの利回り水準について

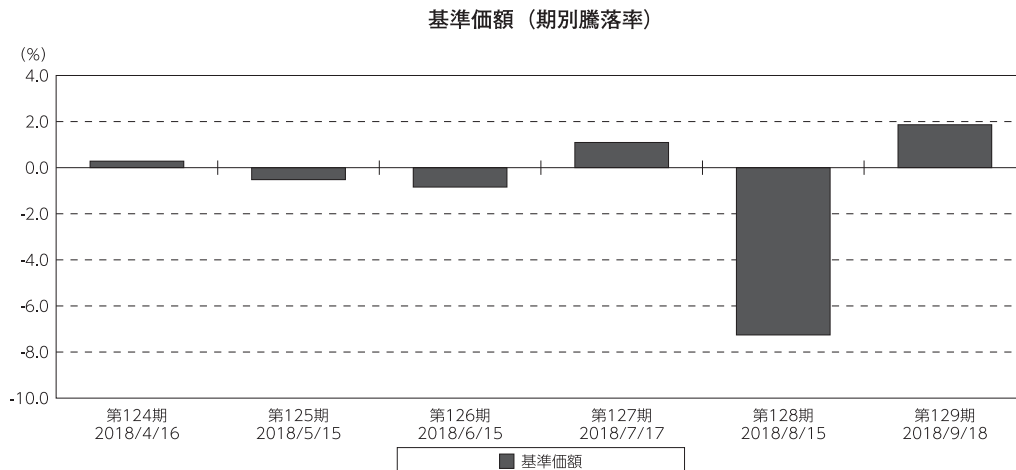
ポートフォリオの利回り水準は、通貨の入れ替え等による変動や、一部の高金利通貨の大幅な利回りの上昇を受けて一時7%台まで上昇し、当作成期末では6%台となりました。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、原則として金利水準や為替見通し等を勘案して3ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2018年3月16日～ 2018年4月16日	2018年4月17日～ 2018年5月15日	2018年5月16日～ 2018年6月15日	2018年6月16日～ 2018年7月17日	2018年7月18日～ 2018年8月15日	2018年8月16日～ 2018年9月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.314%	20 0.317%	20 0.321%	20 0.318%	20 0.344%	20 0.339%
当期の収益	18	19	18	20	19	20
当期の収益以外	1	0	1	—	0	—
翌期繰越分配対象額	409	408	407	409	409	412

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

〔野村新世界高金利通貨投信〕

ファンドの商品性に従い、〔NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド〕 受益証券への投資比率を引き続き、高位に維持する方針です。

〔NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド〕

新興国を含む世界の中で相対的に金利が高い通貨の中から、為替見通しを勘案して複数の通貨を選定し、当該通貨建ての債券等の円ベースでのリターンの追求を図り、インカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指し運用を行ないます。当面の投資環境および投資戦略については、以下のような見通しを持っております。

・投資環境

先進国では、米国を中心に経済指標は全般的に良好で、先進国経済は引き続き順調な拡大基調にあります。堅調な経済状況により、金融引き締めリスクを意識する必要がありますが、インフレは主要国全般で抑制されており、金融政策の正常化は緩やかに進むと思われれます。

新興国では、米中貿易摩擦の懸念による新興国市場に対するセンチメント（市場心理）の悪化や、先進国の金融政策の正常化に伴う流動性の低下により、新興国通貨の値動きが短期的に大きくなることが予想されます。しかし、新興国の外部要因に対する脆弱性は以前と比べると薄れており、ファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）の改善が新興国通貨の中長期的なサポート要因になると思われれます。

・投資戦略

新興国を含む世界の中で相対的に金利水準が高く、為替見通しが良好な10通貨を選定して投資し、ポートフォリオのデュレーションは原則として0～2年程度を維持します。通貨別の配分については原則として等分とすることを基本とします。また、市場規模や流動性等を考慮の上、選定した通貨建ての債券等の代替として為替予約取引なども活用します。

当ファンドは、引き続き、各対象通貨のファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）の変化が市場に与える影響などを十分に注視し、運用を行なう方針です。

[野村マネー マザーファンド]

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行われており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響を受け、当該金融取引を行うための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2018年3月16日～2018年9月18日)

項 目	第124期～第129期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 28	% 0.459	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(12)	(0.194)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(15)	(0.249)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.017)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	28	0.460	
作成期間の平均基準価額は、6,188円です。			

*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

*各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2018年3月16日～2018年9月18日)

投資信託証券

銘 柄	第124期～第129期			
	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	口	千円	口	千円
NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド	—	—	1,401,583,933	900,000

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2018年3月16日～2018年9月18日)

利害関係人との取引状況

＜野村新世界高金利通貨投信＞
該当事項はございません。

＜野村マネー マザーファンド＞

区 分	第124期～第129期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 10,548	百万円 310	% 2.9	百万円 -	百万円 -	% -

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2018年9月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	第123期末		第129期末		
	口 数	口 数	口 数	評 価 額	比 率
NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド	口	口	口	千円	%
	22,569,883,126	21,168,299,193	21,168,299,193	13,005,803	98.5
合 計	22,569,883,126	21,168,299,193	21,168,299,193	13,005,803	98.5

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄	第123期末		第129期末	
	口 数	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口	千口	千口	千円
	982	982	982	1,002

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年9月18日現在)

項 目	第129期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 13,005,803	% 98.0
野村マネー マザーファンド	1,002	0.0
コール・ローン等、その他	271,031	2.0
投資信託財産総額	13,277,836	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第124期末	第125期末	第126期末	第127期末	第128期末	第129期末
	2018年4月16日現在	2018年5月15日現在	2018年6月15日現在	2018年7月17日現在	2018年8月15日現在	2018年9月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	15,011,330,378	14,765,216,293	14,487,653,653	14,478,726,233	13,261,376,352	13,277,836,876
コール・ローン等	197,290,977	172,784,026	262,659,346	242,988,997	208,318,231	271,031,003
投資信託受益証券(評価額)	14,813,036,454	14,591,429,320	14,223,991,360	14,234,734,289	13,052,055,272	13,005,803,024
野村マネー マザーファンド(評価額)	1,002,947	1,002,947	1,002,947	1,002,947	1,002,849	1,002,849
(B) 負債	74,183,524	57,371,308	68,807,116	62,714,637	64,797,698	76,380,558
未払収益分配金	47,076,064	46,741,629	46,361,094	46,000,495	45,563,730	44,891,569
未払解約金	15,338,749	—	11,347,209	5,496,024	9,079,027	20,438,724
未払信託報酬	11,740,131	10,603,933	11,071,647	11,190,679	10,130,232	11,023,166
未払利息	303	204	502	483	309	548
その他未払費用	28,277	25,542	26,664	26,956	24,400	26,551
(C) 純資産総額(A-B)	14,937,146,854	14,707,844,985	14,418,846,537	14,416,011,596	13,196,578,654	13,201,456,318
元本	23,538,032,363	23,370,814,761	23,180,547,112	23,000,247,621	22,781,865,444	22,445,784,775
次期繰越損益金	△ 8,600,885,509	△ 8,662,969,776	△ 8,761,700,575	△ 8,584,236,025	△ 9,585,286,790	△ 9,244,328,457
(D) 受益権総口数	23,538,032,363口	23,370,814,761口	23,180,547,112口	23,000,247,621口	22,781,865,444口	22,445,784,775口
1万円当たり基準価額(C/D)	6,346円	6,293円	6,220円	6,268円	5,793円	5,881円

(注) 第124期首元本額は23,710,134,913円、第124～129期中追加設定元本額は50,949,718円、第124～129期中一部解約元本額は1,315,299,856円、1口当たり純資産額は、第124期0.6346円、第125期0.6293円、第126期0.6220円、第127期0.6268円、第128期0.5793円、第129期0.5881円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額14,661,850円。

○損益の状況

項 目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2018年3月16日～ 2018年4月16日	2018年4月17日～ 2018年5月15日	2018年5月16日～ 2018年6月15日	2018年6月16日～ 2018年7月17日	2018年7月18日～ 2018年8月15日	2018年8月16日～ 2018年9月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	55,741,627	55,350,375	54,566,325	54,589,755	54,185,737	53,346,014
受取配当金	55,751,356	55,358,938	54,579,758	54,600,221	54,193,349	53,353,567
支払利息	△ 9,729	△ 8,563	△ 13,433	△ 10,466	△ 7,612	△ 7,553
(B) 有価証券売買損益	△ 2,550,849	△ 121,313,730	△ 166,466,660	111,780,093	△ 1,081,217,031	201,926,262
売買益	494,843	844,774	957,215	111,864,872	1,542,345	204,071,134
売買損	△ 3,045,692	△ 122,158,504	△ 167,423,875	△ 84,779	△ 1,082,759,376	△ 2,144,872
(C) 信託報酬等	△ 11,768,408	△ 10,629,475	△ 11,098,311	△ 11,217,635	△ 10,154,632	△ 11,049,717
(D) 当期損益金(A+B+C)	41,422,370	△ 76,592,830	△ 122,998,646	155,152,213	△ 1,037,185,926	244,222,559
(E) 前期繰越損益金	△ 8,281,919,910	△ 8,225,981,426	△ 8,275,697,341	△ 8,376,709,103	△ 8,186,388,748	△ 9,129,132,621
(F) 追加信託差損益金	△ 313,311,905	△ 313,653,891	△ 316,643,494	△ 316,678,640	△ 316,148,386	△ 314,526,826
(配当等相当額)	(279,889,036)	(278,113,692)	(276,292,764)	(274,341,518)	(271,936,872)	(268,142,047)
(売買損益相当額)	(△ 593,200,941)	(△ 591,767,583)	(△ 592,936,258)	(△ 591,020,158)	(△ 588,085,258)	(△ 582,668,873)
(G) 計(D+E+F)	△ 8,553,809,445	△ 8,616,228,147	△ 8,715,339,481	△ 8,538,235,530	△ 9,539,723,060	△ 9,199,436,888
(H) 収益分配金	△ 47,076,064	△ 46,741,629	△ 46,361,094	△ 46,000,495	△ 45,563,730	△ 44,891,569
次期繰越損益金(G+H)	△ 8,600,885,509	△ 8,662,969,776	△ 8,761,700,575	△ 8,584,236,025	△ 9,585,286,790	△ 9,244,328,457
追加信託差損益金	△ 313,311,905	△ 313,653,891	△ 316,643,494	△ 316,678,640	△ 316,148,386	△ 314,526,826
(配当等相当額)	(279,889,036)	(278,113,692)	(276,292,764)	(274,341,518)	(271,936,872)	(268,142,047)
(売買損益相当額)	(△ 593,200,941)	(△ 591,767,583)	(△ 592,936,258)	(△ 591,020,158)	(△ 588,085,258)	(△ 582,668,873)
分配準備積立金	684,113,519	677,170,936	668,502,049	668,177,772	660,294,307	656,704,850
繰越損益金	△ 8,971,687,123	△ 9,026,486,821	△ 9,113,559,130	△ 8,935,735,157	△ 9,929,432,711	△ 9,586,506,481

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2018年3月16日～2018年9月18日)は以下の通りです。

項 目	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
	2018年3月16日～ 2018年4月16日	2018年4月17日～ 2018年5月15日	2018年5月16日～ 2018年6月15日	2018年6月16日～ 2018年7月17日	2018年7月18日～ 2018年8月15日	2018年8月16日～ 2018年9月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	43,973,540円	44,721,218円	43,468,426円	50,909,522円	44,031,257円	51,036,952円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	279,889,036円	278,113,692円	276,292,764円	274,341,518円	271,936,872円	268,142,047円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	687,216,043円	679,191,347円	671,394,717円	663,268,745円	661,826,780円	650,559,467円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,011,078,619円	1,002,026,257円	991,155,907円	988,519,785円	977,794,909円	969,738,466円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	429円	428円	427円	429円	429円	432円
g. 分配金	47,076,064円	46,741,629円	46,361,094円	46,000,495円	45,563,730円	44,891,569円
h. 分配金(1万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第124期	第125期	第126期	第127期	第128期	第129期
1万円当たり分配金(税込)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2018年8月9日＞

○(参考情報)親投資信託の組入資産の明細

(2018年9月18日現在)

＜野村マネー マザーファンド＞

下記は、野村マネー マザーファンド全体(13,325,289千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第129期末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	722,000 (722,000)	723,985 (723,985)	5.3 (5.3)	— (—)	— (—)	— (—)	5.3 (5.3)
特殊債券 (除く金融債)	1,700,000 (1,700,000)	1,701,138 (1,701,138)	12.5 (12.5)	— (—)	— (—)	— (—)	12.5 (12.5)
金融債券	2,950,000 (2,950,000)	2,952,144 (2,952,144)	21.7 (21.7)	— (—)	— (—)	— (—)	21.7 (21.7)
普通社債券 (含む投資法人債券)	2,500,000 (2,500,000)	2,510,455 (2,510,455)	18.5 (18.5)	— (—)	— (—)	— (—)	18.5 (18.5)
合 計	7,872,000 (7,872,000)	7,887,723 (7,887,723)	58.0 (58.0)	— (—)	— (—)	— (—)	58.0 (58.0)

* ()内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	第129期末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券		%	千円	千円	
神奈川県 公募第158回		1.53	30,000	30,114	2018/12/20
大阪府 公募第322回		1.62	252,000	253,468	2019/1/29
大阪府 公募(5年)第100回		0.244	300,000	300,154	2018/11/28
名古屋市 公募(5年)第19回		0.25	100,000	100,091	2019/1/31
横浜市 公募公債平成20年度5回		1.58	40,000	40,157	2018/12/20
小	計		722,000	723,985	
特殊債券(除く金融債)					
地方公営企業等金融機構債券 政府保証第1回		1.6	110,000	110,130	2018/10/16
日本政策金融公庫債券 政府保証第27回		0.372	60,000	60,228	2019/8/19
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第44回		1.62	130,000	130,532	2018/12/20
日本学生支援債券 財投機関債第45回		0.001	200,000	200,002	2018/11/20
日本学生支援債券 財投機関債第46回		0.001	100,000	100,007	2019/2/20
国際協力機構債券 第16回財投機関債		0.3	100,000	100,076	2018/12/26
中日本高速道路債券 財投機関債第5回		1.86	1,000,000	1,000,161	2018/9/20
小	計		1,700,000	1,701,138	
金融債券					
商工債券 利付第765回い号		0.25	900,000	900,975	2019/2/27
農林債券 利付第762回い号		0.3	700,000	700,403	2018/11/27
農林債券 利付第763回い号		0.3	300,000	300,246	2018/12/27
しんきん中金債券 利付第287回		0.3	450,000	450,166	2018/10/26
しんきん中金債券 利付第288回		0.3	600,000	600,353	2018/11/27
小	計		2,950,000	2,952,144	
普通社債券(含む投資法人債券)					
中部電力 第426回		2.75	500,000	504,718	2019/1/25
関西電力 第469回		1.7	400,000	400,671	2018/10/25
北海道電力 第265回		2.0	300,000	301,569	2018/12/25
トヨタ自動車 第8回社債間限定同等特約付		2.01	100,000	100,508	2018/12/20
伊藤忠商事 第74回社債間限定同順位特約付		0.33	100,000	100,061	2018/11/29
みずほ銀行 第35回特定社債間限定同順位特約付		0.285	200,000	200,201	2019/1/25
住友不動産 第91回社債間限定同順位特約付		0.355	100,000	100,038	2018/10/29
N T T ドコモ 第17回社債間限定同順位特約付		1.77	200,000	200,031	2018/9/20
N T T データ 第22回社債間限定同順位特約付		1.78	600,000	602,654	2018/12/20
小	計		2,500,000	2,510,455	
合	計		7,872,000	7,887,723	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	第129期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 5,599,997	% 41.2

* 比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド

2018年3月31日決算

(計算期間:2017年4月1日から2018年3月31日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	円建て英領西インド諸島ケイマン籍外国投資信託
投 資 対 象	新興国を含む世界の国の通貨建ての債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等)およびコマーシャル・ペーパー等の短期証券を主要投資対象とします。また、債券先物、金利先物、為替予約、為替先渡取引等の金融派生商品を利用します。
受託会社兼管理事務 代 行 会 社	BNYメロン・ファンド・マネジメント(ケイマン)リミテッド
投 資 顧 問 会 社	NNインベストメント・パートナーズ B.V.
副管理事務代行会社	ザ・バンク・オブ・ニューヨーク メロン シンガポール支店
保 管 受 託 銀 行	ザ・バンク・オブ・ニューヨーク メロン

※作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド

貸借対照表

	2018年3月31日現在	2017年3月31日現在
資産	円	円
現金および現金等価物	491,365,325	785,594,662
未収入金	461,800,383	—
未収利息	22,072,292	2,029,842
公社債評価額	16,392,391,329	19,875,747,258
金融派生商品評価益	86,886,727	584,961,965
資産合計	17,454,516,056	21,248,333,727
負債		
未払金	—	330,661,323
未払分配金	63,720,212	74,941,516
未払解約金	60,000,000	—
未払信託報酬	13,717,673	12,425,391
その他未払費用	2,922,886	2,678,161
金融派生商品評価損	481,216,793	384,359,398
負債合計	621,577,564	805,065,789
純資産合計	16,832,938,492	20,443,267,938
受益権口数	25,488,084,945口	29,976,606,611口
一口当たり純資産価額	0.6604	0.6820

損益計算書

	2017年4月1日から 2018年3月31日まで	2016年4月1日から 2017年3月31日まで
収益	円	円
利息収入	19,197,732	28,772,268
収益合計	19,197,732	28,772,268
費用		
信託報酬	28,435,048	30,764,980
有価証券等保管費用	3,639,222	2,817,386
監査費用等	2,927,751	2,786,173
費用合計	35,002,021	36,368,539
投資純損益	△15,804,289	△7,596,271
投資に係る実現純損益および 未実現損益		
投資に係る実現純損益	723,901,184	2,297,632,047
投資に係る未実現純損益	△447,109,450	△692,509,687
外貨および外国為替予約に係る 実現純損益	15,161,574	△8,128,981
包括利益	276,149,019	1,589,397,108

純資産額変動計算書

	2017年4月1日から 2018年3月31日まで	2016年4月1日から 2017年3月31日まで
運用	円	円
投資純損益	△15,804,289	△7,596,271
投資、外貨および外国為替予約に係る 実現純損益および未実現純損益	291,953,308	1,596,993,379
運用による純資産の増減額	276,149,019	1,589,397,108
元本異動等		
追加信託設定額	66,000,000	126,000,000
一部解約元本額	△3,118,000,000	△2,168,000,000
分配金額	△834,478,465	△1,231,550,148
元本異動等による純資産の増減額	△3,886,478,465	△3,273,550,148
純資産の増減額	△3,610,329,446	△1,684,153,040
期首純資産	20,443,267,938	22,127,420,978
期末純資産	16,832,938,492	20,443,267,938

組入資産の明細(2018年3月31日現在)

債券

	数量 (額面)	評価金額 (円)	投資比率 (%)
日本			
第719回国庫短期証券	4,080,000,000	4,080,612,000	24.24
第683回国庫短期証券	2,600,000,000	2,600,509,600	15.45
		6,681,121,600	39.69
アメリカ			
US TREASURY N/B 0.75 04/30/2018	38,500,000	4,093,415,820	24.32
TREASURY BILL 0 06/14/2018	28,000,000	2,969,388,976	17.64
US TREASURY N/B 0.75 04/15/2018	24,900,000	2,648,464,933	15.73
		9,711,269,729	57.69
債券合計		16,392,391,329	97.38

為替予約取引

通貨名	買建/売建	評価金額(円)	投資比率(%)
米ドル	売建	15,717,119,620	93.37
米ドル	買建	6,708,849,308	39.86
日本円	売建	6,680,000,000	39.68
メキシコペソ	買建	1,776,399,353	10.55
コロンビアペソ	買建	1,770,234,160	10.52
中国元	買建	1,739,651,969	10.33
ロシアルーブル	買建	1,725,470,062	10.25
ノルウェークローネ	買建	1,719,981,838	10.22
南アフリカランド	買建	1,719,697,075	10.22
ブラジルリアル	買建	1,699,501,406	10.10
トルコリラ	買建	1,698,371,399	10.09
オーストラリアドル	買建	1,680,502,259	9.98
日本円	買建	124,000,000	0.74
コロンビアペソ	売建	101,590,699	0.60
メキシコペソ	売建	65,288,443	0.39
中国元	売建	58,800,404	0.35
ノルウェークローネ	売建	57,423,016	0.34
南アフリカランド	売建	38,934,864	0.23
ロシアルーブル	売建	37,831,849	0.22

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第16期（決算日2018年8月20日）

作成対象期間（2017年8月22日～2018年8月20日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純総資産額
		期騰	中率			
	円		%	%	%	百万円
12期(2014年8月19日)	10,199		0.1	59.7	—	8,648
13期(2015年8月19日)	10,206		0.1	44.7	—	22,034
14期(2016年8月19日)	10,211		0.0	68.6	—	19,722
15期(2017年8月21日)	10,208		△0.0	64.0	—	17,754
16期(2018年8月20日)	10,206		△0.0	38.7	—	13,511

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

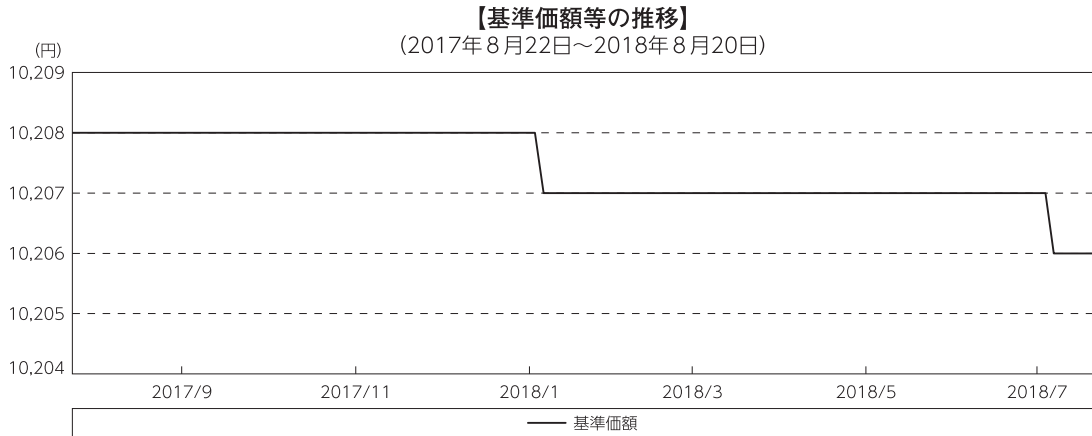
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰	落率			
(期首) 2017年8月21日	円 10,208		% —	% 64.0	% —	% —
8月末	10,208		0.0	56.6	—	—
9月末	10,208		0.0	63.9	—	—
10月末	10,208		0.0	51.7	—	—
11月末	10,208		0.0	66.0	—	—
12月末	10,208		0.0	51.5	—	—
2018年1月末	10,208		0.0	46.2	—	—
2月末	10,207		△0.0	55.1	—	—
3月末	10,207		△0.0	45.2	—	—
4月末	10,207		△0.0	46.3	—	—
5月末	10,207		△0.0	40.7	—	—
6月末	10,207		△0.0	24.4	—	—
7月末	10,207		△0.0	35.3	—	—
(期末) 2018年8月20日	円 10,206		% △0.0	% 38.7	% —	% —

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

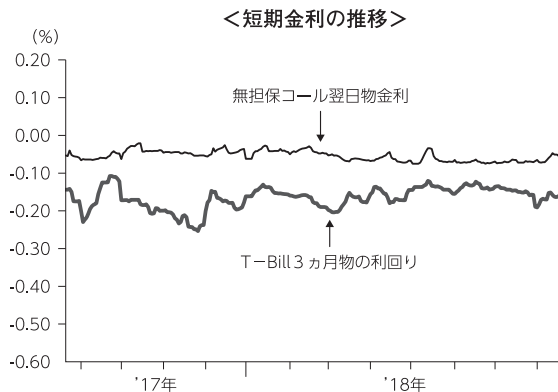
投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、高水準にある企業収益や雇用・所得環境の改善継続等を背景に、緩やかな回復基調が続きました。

このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2018年7月には金融緩和の持続性を高める観点から、政策金利の「フォワードガイダンス」追加、長期金利目標の柔軟化等の「強力な金融緩和継続のための枠組み強化」を導入しました。

マイナス金利政策のもと、無担保コール翌日物金利は-0.05%程度、T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りは概ね-0.1%台で推移しました。



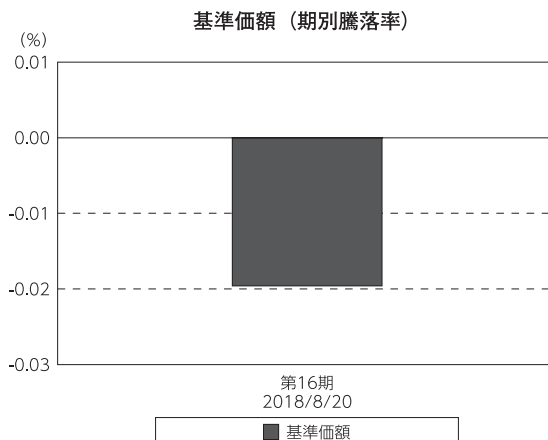
○当ファンドのポートフォリオ

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存1年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2017年8月22日～2018年8月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2017年8月22日～2018年8月20日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国	国債証券	690,234	690,233
	地方債証券	3,695,131	— (7,082,100)
内	特殊債券	13,257,967	— (13,445,000)
	社債券（投資法人債券を含む）	7,946,048	— (10,449,000)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分です。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

その他有価証券

		買付額	売付額
		千円	千円
内	コマーシャル・ペーパー	22,599,981	— (19,100,000)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2017年8月22日～2018年8月20日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D		D C
		百万円	百万円			百万円	百万円	
公社債	百万円 24,899	百万円 1,719	% 6.9		百万円 -	百万円 -	% -	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2018年8月20日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期			未			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	622,000 (622,000)	624,351 (624,351)	4.6 (4.6)	- (-)	- (-)	- (-)	4.6 (4.6)
特殊債券 (除く金融債)	1,340,000 (1,340,000)	1,342,467 (1,342,467)	9.9 (9.9)	- (-)	- (-)	- (-)	9.9 (9.9)
金融債券	1,750,000 (1,750,000)	1,751,319 (1,751,319)	13.0 (13.0)	- (-)	- (-)	- (-)	13.0 (13.0)
普通社債券 (含む投資法人債券)	1,500,000 (1,500,000)	1,505,675 (1,505,675)	11.1 (11.1)	- (-)	- (-)	- (-)	11.1 (11.1)
合 計	5,212,000 (5,212,000)	5,223,813 (5,223,813)	38.7 (38.7)	- (-)	- (-)	- (-)	38.7 (38.7)

* ()内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	利 率	当 期 末	
		額 面 金 額	評 価 額
地方債証券	%	千円	千円
神奈川県 公募第158回	1.53	30,000	30,150
大阪府 公募第322回	1.62	252,000	253,785
大阪府 公募(5年)第100回	0.244	300,000	300,210
横浜市 公募公債平成20年度5回	1.58	40,000	40,205
小 計		622,000	624,351
特殊債券(除く金融債)			
地方公営企業等金融機構債券 政府保証第1回	1.6	110,000	110,259
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第44回	1.62	130,000	130,696
地方公共団体金融機構債券 F39回	0.808	100,000	100,026
中日本高速道路債券 財投機関債第5回	1.86	1,000,000	1,001,484
小 計		1,340,000	1,342,467
金融債券			
農林債券 利付第762回い号	0.3	700,000	700,563
しんきん中金債券 利付第287回	0.3	450,000	450,266
しんきん中金債券 利付第288回	0.3	600,000	600,489
小 計		1,750,000	1,751,319
普通社債券(含む投資法人債券)			
関西電力 第469回	1.7	300,000	300,916
トヨタ自動車 第8回社債間限定同等特約付	2.01	100,000	100,664
みずほ銀行 第35回特定社債間限定同順位特約付	0.285	200,000	200,244
住友不動産 第91回社債間限定同順位特約付	0.355	100,000	100,065
N T T ドコモ 第17回社債間限定同順位特約付	1.77	200,000	200,305
N T T データ 第22回社債間限定同順位特約付	1.78	600,000	603,478
小 計		1,500,000	1,505,675
合 計		5,212,000	5,223,813

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 4,399,994	% 32.6

*比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年8月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 5,223,813	% 38.7
その他有価証券	4,399,994	32.6
コール・ローン等、その他	3,887,777	28.7
投資信託財産総額	13,511,584	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年8月20日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	13,511,584,519
コール・ローン等	3,870,450,958
公社債(評価額)	5,223,813,703
その他有価証券	4,399,994,713
未収利息	7,275,528
前払費用	10,049,617
(B) 負債	7,765
未払利息	7,765
(C) 純資産総額(A-B)	13,511,576,754
元本	13,238,234,160
次期繰越損益金	273,342,594
(D) 受益権総口数	13,238,234,160口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,206円

(注) 期首元本額は17,392,173,897円、期中追加設定元本額は3,349,850,829円、期中一部解約元本額は7,503,790,566円、1口当たり純資産額は1.0206円です。

○損益の状況 (2017年8月22日～2018年8月20日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	61,118,125
受取利息	63,841,658
支払利息	△ 2,723,533
(B) 有価証券売買損益	△ 63,824,623
売買損	△ 63,824,623
(C) 当期損益金(A+B)	△ 2,706,498
(D) 前期繰越損益金	361,951,541
(E) 追加信託差損益金	69,639,721
(F) 解約差損益金	△ 155,542,170
(G) 計(C+D+E+F)	273,342,594
次期繰越損益金(G)	273,342,594

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	5,423,785,404
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家専ら制限付)	3,324,627,145
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Dプライス(適格機関投資家専用)	3,161,244,481
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)Eプライス(適格機関投資家専用)	389,222,673
野村日本ブランド株投資(マネーボールファンド)年2回決算型	184,452,030
野村世界高金利通貨投信	151,953,753
野村日経225 ショート・ファンド(適格機関投資家専用)	120,493,731
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーボール・ファンド)	68,081,734
野村高金利国際機関債投信(毎月分配型)	49,354,623
野村米国ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	21,108,661
ネクストコア	19,922,154
野村世界業種別投資シリーズ(マネーボール・ファンド)	15,498,603
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(マネーボールファンド)年2回決算型	13,341,293
野村新中国株投資 マネーボール・ファンド	12,802,829
野村新エマージング債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	11,360,223
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405
野村米国ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	6,950,162
第12回 野村短期公社債ファンド	6,664,982
第9回 野村短期公社債ファンド	5,094,831
野村新興国消費関連株投信 マネーボール・ファンド	5,061,963
第2回 野村短期公社債ファンド	3,919,169
野村グローバルCB投信(マネーボールファンド)年2回決算型	3,907,760
野村ビクテ・ヘルスケア マネーボール・ファンド	3,546,551

ファンド名	当期末 元本額
	円
第1回 野村短期公社債ファンド	3,037,421
米国変動好金利ファンド Aコース	2,952,997
第5回 野村短期公社債ファンド	1,959,729
第10回 野村短期公社債ファンド	1,959,728
第11回 野村短期公社債ファンド	1,861,757
第3回 野村短期公社債ファンド	1,371,897
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(マネーボールファンド)年2回決算型	1,230,043
第4回 野村短期公社債ファンド	1,077,981
第6回 野村短期公社債ファンド	1,077,981
野村・グリーン・テクノロジー マネーボール・ファンド	1,019,915
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(円コース) 年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(豪ドルコース) 年2回決算型	984,252
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース) 毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース) 毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(円コース) 年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース) 年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース) 年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド(円コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース) 毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(円コース) 年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース) 年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース) 年2回決算型	983,672
野村テンブルトン・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンブルトン・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース) 年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投資(円コース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資(アジア通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資(円コース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投資(アジア通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム 毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投資(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投資(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,608
野村新世界高金利通貨投資	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資(円コース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資(南アフリカランドコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資(トルコリラコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資(豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投資(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(円コース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース) 年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投資(円コース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投資(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投資(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投資(南アフリカランドコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投資(トルコリラコース) 毎月分配型	982,608

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村新米国ハイ・イールド債券投資(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村PMCO・グローバル・アドバンテージ債券投資 Aコース	982,608
野村新エマージング債券投資(円コース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投資(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投資(インドネシアルピアコース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投資(円コース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投資(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投資(中国元コース) 年2回決算型	982,608
野村アジアCB投資(毎月分配型)	982,608
野村PMCO新興国インフラ関連債券投資(アジア通貨コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース) 年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース) 毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投資(豪ドルコース) 毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投資(中国元コース) 毎月分配型	982,607
野村PMCO新興国インフラ関連債券投資(円コース) 毎月分配型	982,607
野村PMCO新興国インフラ関連債券投資(資源国通貨コース) 毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム(円コース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(円コース) 年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株投資(円コース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株投資(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株投資(豪ドルコース) 年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株投資(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投資(米ドルコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投資(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投資(メキシコペソコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投資(米ドルコース) 年2回決算型	981,451
野村通貨選択日本株投資(メキシコペソコース) 年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム 毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム 年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
米国変動好金利ファンド Bコース	981,066
野村グローバルボンド投資 Bコース	980,489
野村グローバルボンド投資 Dコース	980,489
野村グローバルボンド投資 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 年2回決算型	980,297
ノムラ THE ASIA Bコース	979,912
グローバル・ストック Bコース	979,528
グローバル・ストック Dコース	979,528
第7回 野村短期公社債ファンド	686,093
野村通貨選択日本株投資(インドルピーコース) 毎月分配型	568,479
野村豪ドル債オープン・プレミアム 年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投資(豪ドルコース) 毎月分配型	457,265
野村通貨選択日本株投資(豪ドルコース) 年2回決算型	434,099
野村通貨選択日本株投資(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	406,687
野村通貨選択日本株投資(インドルピーコース) 年2回決算型	220,902
野村通貨選択日本株投資(トルコリラコース) 毎月分配型	123,377
野村米国ハイ・イールド債券投資(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投資(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投資(ユーロコース) 毎月分配型	98,261

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)毎月分配型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース)年2回決算型	98,261
第8回 野村短期社債ファンド	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース)年2回決算型	98,260
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投信 Bコース	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース)年2回決算型	98,260
ノムラ THE EUROPE Aコース	98,117
ノムラ THE EUROPE Bコース	98,117
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
ノムラ THE ASIA Aコース	97,992
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)毎月分配型	80,956
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)毎月分配型	58,906
野村通貨選択日本株投信(中国元コース)年2回決算型	57,201
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース)年2回決算型	52,622
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース)年2回決算型	36,702
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース)年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA1向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース)年2回決算型	9,826

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース)年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース)年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,808
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース)年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース)年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース)年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース)年2回決算型	9,803
野村新興国高配当株トリプルウイング ブラジルリアル毎月分配型	9,803
ビムコ・世界インカム戦略ファンド(円コース)	9,803
ビムコ・世界インカム戦略ファンド(米ドルコース)	9,803
ビムコ・世界インカム戦略ファンド(世界通貨分散コース)	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり)年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)年2回決算型	4,908
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース)毎月分配型	1,963

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2018年9月18日現在)

年 月	日
2018年9月	-
10月	-
11月	5、6、9、12、21、22
12月	21、25、26

※2018年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。